

# ～TANKYU～

谷地南部小学校  
校内研究だより  
2023. 1. 6  
No.500 文責 荒木

## どうやって授業をつくるか？

2学期の学校経営アンケートに、自分の授業の質を上げていきたいという反省をされている先生がいらっしゃいました。前向きでいいなあと感じました。「学び続ける教師」の言葉の通り、私たちの指導にゴールはありません。前号の先生もそうでしたが、「子ども達のために、もっとよくするには…？」この自問自答を繰り返しながら、成長していくのだと思います。そして、その核となるのが授業です。校長先生がよくおっしゃるように、私たちは授業を通して、子ども達を育てていかなければなりません。授業で勝負をするのです。

タイトルに戻って、では、どうやって授業（単元）をつくっていくか？元文部科学省視学官で、現在國學院大学の教授をされている田村学先生が、『「ゴール→導入→展開」で考える「単元づくり・授業づくり」：「学習指導要領がめざす」子を育む!』という著書を出されました。やはり、同じような悩みを抱えている人がたくさんいらっしゃるのですね。

職員図書として買っていただいた物を早速読んでみました。感想を一言で言うと、「私たちがやっていることに間違いはない。」ということでした。安心させられました。



若い先生方向けに書かれた本ということもあり、わかりやすく説明が書かれてあります。タイトルの通りですが、単元を作る上で、まずは「ゴール」を設定することが大切と田村は言います。そして、その「ゴール」も、資質・能力の3つの柱に沿って立てることが大事で、具体的にどの文言を用いるといいのかまでていねいに書かれてあります。多くの先生の実践も取り上げられ、1～2時間で読めます。単元づくり・授業づくりで悩まれている先生にお勧めです。ぜひ読んでみてください。

～本の中で、特に印象的だった言葉～